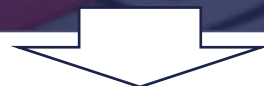


# スノーリゾート事業経済波及効果 費用便益分析ツール

長野県では、地域経済におけるスキー場の経済波及効果分析を支援することにより、持続可能なスノーリゾートの形成に向けた地域のステークホルダーとの議論を後押しします！

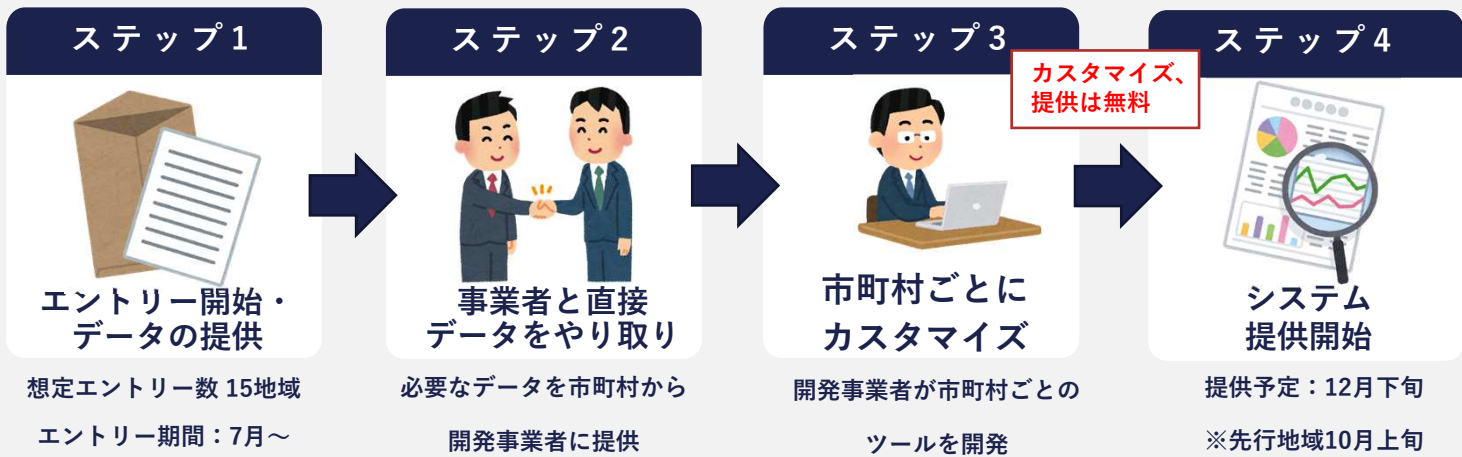
## 県内スキー場施設の現状

- ✓ スキー場利用者数はピーク時の3割で推移し、索道設備の老朽化も進む
- ✓ スキー場の現状を踏まえ、地域における将来に向けた議論が必要
- ✓ 持続可能なスノーリゾート形成に向けて、地域一体の魅力向上が必要

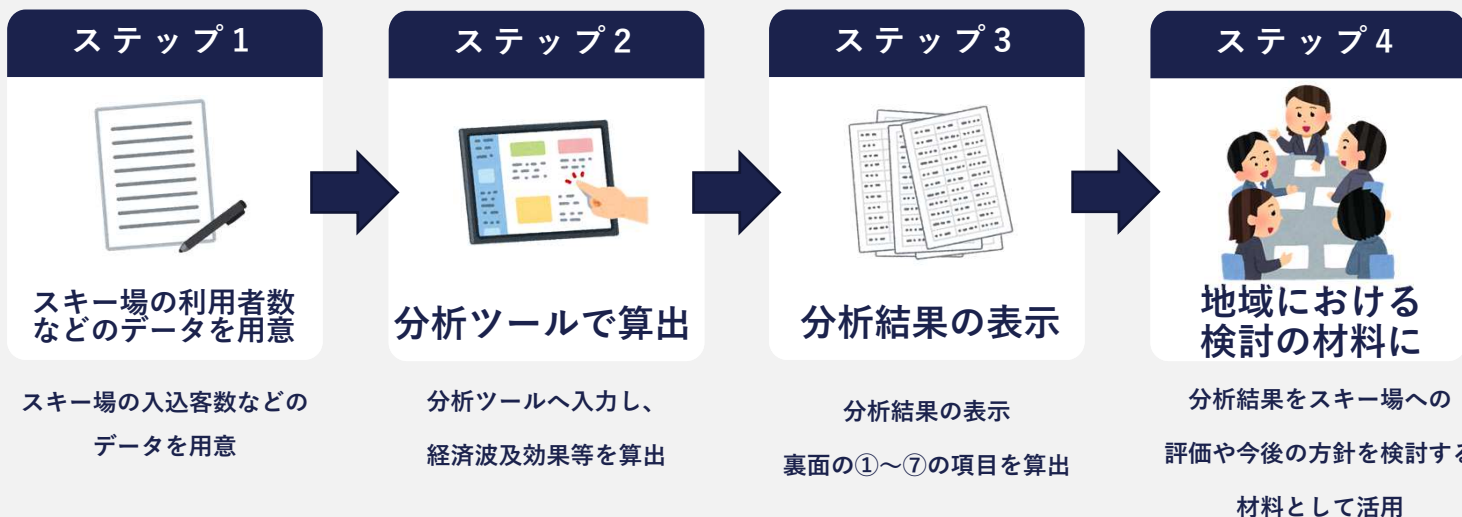


スキー場の経済波及効果分析などの客観的なデータを今後の検討進めていく際の材料として活用してみませんか？

提供  
前  
手  
順



提供  
後  
手  
順



# 分析ツール使用について

## ・分析ツールへ入力するスキー場のデータ

分析ツールへ入力するデータは主に3種類となります

- 1 スキー場年間利用者数
- 2 スキー場に支出している市町村の歳出額  
※直近のシーズンのデータをご用意下さい
- 3 市町村居住者のスキー場年間利用者数  
※3に関しては全利用者のうち推定で約〇%で構いません

☆以下の補足データで地域の特性を反映した分析結果が得られます。  
(データは推定で構いません。)

1. スキー場内のリフトなど施設の売上額
2. スキー場利用者の交通手段別割合
3. 宿泊、飲食などの年間売上総額に対するスキー客の利用割合
4. 美術館・温浴施設などスキー客が利用する共用娯楽施設の利用割合
5. 土産・買い物の1人あたり支出額(推定額)スキー客の購入率
6. スキー場維持管理費・整備費

## ・分析ツールで算出できる主な内容は以下の項目

(産業連関分析)

(費用便益分析=費用対効果分析)

- ① 経済波及効果 企業・産業への効果
- ② 雇用効果 家計への効果
- ③ 税収効果 行政への効果
- ④ 定住人口効果 地域社会への地方創生效果

- ⑤ 事業者の利益の誘発効果(便益)
- ⑥ 市町村住民のスキー場利用に対する満足度(便益)
- ⑦ 費用便益比(B/C) ※

※便益B(⑤+⑥)÷費用C(投入している税)  
B/C>1→費用を上回る効果がある→より改善・存続  
B/C<1→費用より効果が小さい→要改善・廃止

・算出した結果を用いて「スキー場の便益を上げるためにはどう改善すべきか」、「費用をどう削減すべきか」など、今後の検討に向けたの議論のデータとして活用

## ・ツールの利用を希望する市町村のエントリーについて

- 1 別紙エントリー用紙を入力し、7月31日までに観光地域づくり係へメールにてご提出ください
- 2 実用性の検証をするために先行して2地域を募集いたします。希望される方はエントリー用紙に希望する旨記載ください
- 3 想定エントリー数に達した場合は募集期間内でも募集を締め切る場合があります

## ・提供後の相談体制について

- 1 ツールを円滑に使用できるよう、ツールを提供する際マニュアルも合わせて提供します
- 2 ツールをご利用いただくにあたっての相談窓口を設定いたします(問合せ先は後日連絡します)

## その他(注意事項など)

- ・県の事業実施状況を説明する観点から、参画市町村やスキー場名を今後公表することがあります(分析ツールのデータ自体の公表は行いません)
- ・分析ツールは単一市町村での使用を想定しており、同一市町村内に複数スキー場がある場合は入力するデータを入れ替えれば複数のスキー場の分析が可能ですが、複数市町村にまたがる使用は想定しておりません。
- ・システムによる分析結果のみをもって、スキー場の存廃が判断できる訳ではありません(分析ツールの結果は、今後のスノーリゾートに検討に向けて必要な情報のひとつと考えてください)
- ・分析ツールの利用は、提供を受けた市町村及びスキー場(参画市町村等)のみとし、ツール自体を参画市町村等以外の者に譲渡、共有等することはできません



長野県 観光スポーツ部  
山岳高原観光課 観光地域づくり係  
〒380-8670  
長野県長野市大字南長野字幅下692-2

☎ 026-235-7254

E-Mail. sangaku@pref.nagano.lg.jp